

# 子供の未来を育む「体験活動」推進区市町村支援事業（「遊び」特別推進枠）実施要綱

7 子企企第 241 号

令和 7 年 5 月 28 日

## （目的）

第 1 この事業は、子供が伸び伸びと遊び、他者との交流を通じて多様な体験ができる環境づくりに向け、特別区及び市町村（以下「区市町村」という。）が遊び体験の創出やプレーリーダー等の人材育成、安全対策などに取り組む事業を、東京都（以下「都」という。）が支援することにより、子供の「遊び」を地域へ拡大・浸透させ、もって「遊び」を通じた子供の健やかな成長を育むことを目的とする。

## （実施主体）

第 2 対象事業の実施主体は、区市町村とする。ただし、区市町村は、他に定める場合を除き、この事業の交付の対象となる事業を団体等に委託し、又は団体等に助成して実施することができるものとする。

## （対象事業）

第 3 本補助金の交付対象事業は、子供が無料で遊ぶことができる「遊び」体験を創出し、又は充実させる事業で、次に掲げる要件を全て満たす事業とする。

（1）子供の遊び環境をつくるプレーリーダー等の人材を育成する取組を行うこと

（2）事業を実施する遊び場の安全点検等、安全対策の取組を行うこと

2 1に規定する事業のうち、次の（1）から（5）までのいずれかに該当するものは、東京都知事（以下「知事」という。）が特に認める場合を除き、本補助金の交付対象から除外する。

（1）専ら金銭の支給、料金の減免等の経済的給付を目的とするもの

（2）施設整備を目的とするもの

（3）営利目的又は特定の個人若しくは団体のみが利益を受けることを目的とするもの

（4）政治活動又は宗教活動を目的とする事業

（5）公序良俗に反するもの

## （補助期間）

第 4 補助期間は、知事が特に認める場合を除き、単年度とする。なお、対象事業に継続して補助する期間は単年度を単位とし、3か年を限度とする。

(実施方法)

第5 区市町村は、必要な要綱等を制定して事業を実施するものとする。

2 区市町村長は、事業実施後、知事に対し事業の実績を報告するものとする。

(経費の補助)

第6 対象事業の実施に必要な経費は、都が別に定めるところにより予算の範囲内で補助するものとする。

(その他)

第7 この要綱に定めるもののほか、この事業の実施に関して必要な事項は、都が別に定める。

附 則

この要綱は、令和7年6月2日から施行し、令和7年4月1日から適用する。